



「仏誕生図」

(ローリヤーン・タンガイ出土) 2～3世紀 カルカッタ・インド博物館

仏教の開祖仏陀釈尊（お釈迦さま）の誕生を伝える浮彫り（二世紀ガンダーラ）です。右手でアショカ樹の枝をつかみ、足を交差させる姿で立っている女性が母マヤー（摩耶）夫人。その右脇腹から釈尊が誕生された瞬間を表現しています。生まれ出る赤ちゃんを受け取るうとしているのはインドラ神（帝釈天）で、その後ろにはブラフマー神（梵天）が立ち会い、古代インドの最高神たちが後ろで口笛を吹く天人とともに偉大な方の誕生を祝福しています。

中央下方には、生まれたばかりの釈尊の立ち姿がみられます。右手を挙げ掌をこちらに向け施無畏印（せむいゐん）をとっています。人々を恐怖や不安から救い安心を与えることを意味する手ぶりです。

私たちになじみの深い誕生仏では、右手で天を左手で地を指さしていますが、この手の格好は中国で始まったと考えられています。

「すべてのものたちを、生老病死の苦しみから救うために生まれてきた」という釈尊の宣言が聞こえてきそうです。

題字：小山実千代（伯東寺坊守）



副組長(事務局)
明福寺住職
鷺山 智英(釋智英)

今年四月から御笠組執行部



組長
大願寺住職
藤山 慈雄(釋慈雄)

昨年、親鸞聖人七五〇回大遠忌を、お迎えするにあたり、ご本山では今日までの歩を見直し、将来を見据えたあり方を模索する中で、大改革が実行されました。現在、社会がかかえている「諸問題」を一人ひとりが正面から取り組んでいくという事です。例をあげてみますと「直葬」の問題です。これは、親族が亡くなり、葬儀も何もせずに二十四時間、倉庫に保管して直接火葬するとの事です。もちろん経済的な理由もあるのですが、「命と命のつながり」の中に、冷えきつたつめた関係を感じます。これらの問題に取り組み、ぬくもりのある「命と命のつながり」を感じられる活動を目指し、誰もが心豊かに生きられる事の出来る「御同朋の実践」を皆様と共に目指していきたいと思ひます。



副組長(庶務)
西福寺住職
和田 法明(釋法明)

前回より引き続き副組長の



副組長(会計)
教円寺住職
花園 秀二(釋秀二)

事務局を担当させて頂いてます鷺山です。
親鸞聖人七五〇回大遠忌も終わり、ご門主のご消息にもありますようにこれからは「新たな始まり」です。宗門の体制も大きく変わりました。しかし、これまで御笠組が築き上げてきた大切なものを変えることなく及ばずながら活動したいと思ひます。
本年度より、藤山組長の下で副組長として、会計を担当させて頂くこととなりました花園です。
昨年までは、組織教化部研修部門の担当でしたが、今年からは副組長という立場になり、戸惑いを感じながらのお手伝いとなりました。会計と合わせて、御笠組の行事では、執行部としてお手伝いをいたしますので、どうぞよろしくお願ひ致します。



教区会議員(門徒)
正栄寺
尾崎 和典(釋和典)

今年の四月から教区会議員を務めさせて頂く事となりました。教区の改革によって本願寺と宗派が各々独立した形で運営されるようになりました。それに伴う惑いもありますが本山―教区―組という繋がりは変わりません。教務所、福岡教堂の護持運営や、教区内に於ける諸活動、予算審議、区令等に関する様々な仕事に携わり、組内にお伝えしたいと思ひます。



教区会議員(僧侶)
光伝寺住職
木村 大信(釋大信)

ご縁を頂きました。急激な社会の変化で、世の流れに惑わされ自ら迷いの人生を送っていませんか？御笠組ではいろいろな研修会や法座を行っています。どしどし参加下さい。



仏教壮年会長
栄法寺
石内 孝典(釋正教)

今回御笠組代表者協議会長職を平成二十四年度より二年間務める事になりました。門徒代表者協議会は教化団体とは違い、寺院の維持管理は元より「御同朋の社会をめざす運動」を率先して推進する立場にあると考えています。門徒代表者協議会では、研修では無く皆で色々な意見を出し合い、より良い社会(寺院)の実現に貢献したいと思ひています。



門徒代表者協議会長
明福寺
政住 光(釋光峰)

方々や御同朋の方々と共に親鸞聖人のみ教えを聞法し益々御恩報謝に努めねばと思ひます。又「れんけん修了者のつどい」の役員として慈光照護のものと念仏相続に励みます。



仏教若婦人会長
西正寺
木村 貴美子

御笠組仏社会は「御同朋の社会をめざす運動(実践運動)」の担い手として、各寺院会長の皆さまと力を合わせて活動したいと考えています。夏季と冬季の二回の研修と新春のつどいなど、仏教若婦人会の主な活動は、年二回の研修会と、仏教婦人会との合同バスハイイクです。若婦人会は婦人会の方よりも少しだけ若い婦人を対象とした団体ですので、お寺や仏教の事を深く知らなくても構いません。みんなで一緒に少しず



仏教婦人会長
正栄寺
伊藤 絹子(釋絹翠)

この度、御笠組仏教婦人会長(支部長)をさせて頂くこととなり、御笠組だけではなく教区二十組の方々とのがたがたの出会ひも頂きました。今後法要や研修会等で朋に楽しく学んでいきたいと思ひます。そして、生かされて生きていることに「おかげさま」と感謝出来る私になりたいと思ひます。

どの活動を行っています。さらに各寺院仏社会との連携を深めることや仏婦・若婦との交流ができればと考えています。よろしくお願ひ致します。

つ学んでいきましょう。
その為にも、明るく、そして
楽しい活動が出来ればと思っ
ています。



寺族婦人会長(坊守会)
西蓮寺坊守
中川 将子(釋淨蓮)

今年度から二年間、御笠組
坊守会長と福岡教区寺族婦人
連盟の会長をお引き受けしま
した。前会長さまの助言を頂き
ながら皆さまの意見をお聞き
して、教区の研修会や活動に反
映したいと思っております。
また今年度は前年度から申
し送りで御笠組坊守会の研修
会を計画しています。ご協力よ
ろしくお願い致します。



門徒推進員連絡協議会長
教円寺
大田 和博(釋円修)

この度、御笠組門徒推進員連
絡協議会長に就任致しました。
行き届かない事があると思い
ますが、皆様方のご協力をよろ
しくお願い致します。浄土真宗
は、聞法と御同朋の教団であ
り、それをめざすには連研修了
者の方達は、中央教修を履修し

て門徒推進員になり仏法を聴
聞して南無阿弥陀仏の御縁を
いただき、自覚をもつて、共に
実践活動に取り組む事です。



れんけん修了者の集い会長
西正寺
堀川 忠宏(釋入真)

私は「聞法Ⅱ学習」と「実践」
が集いの目標と理解していま
す。この目標をめざし、役員、運
営委員のご協力を戴いて努力
します。
今年最初の研修は、正信偈の
正確な唱え方、六首引きは、皆
が自信を持って調声を勤めら
れるように学びます。次回は、
法然聖人のみ教えを学びます。
このことが、日常の実践へ広が
れば幸いです。



組織教化部長・同朋部長
西正寺住職
山内 真隆(釋真隆)

組織教化部門は、壮年会・婦
人会・若婦人会の三つの組織運
営に携わります。宗門の「基幹
運動」は、「御同朋の社会をめ
ざす運動」と名をかえました
が、部門では、一人ひとりがいの
ち輝き共に生きる社会の実現
をめざすという目標を引き継

ぎ、各会二回の研修に取り組み
ます。さらに、各寺院の会長と
情報や意見交換を活発に行い、
研修が各寺院の活性化につな
がれば良いと考えます。

同朋部門は、過去帳差別記
載糾弾学習会において明らか
になった私たちの課題に僧侶
研修会を通して僧侶一人ひと
りが深め、部落差別をはじめと
する様々な問題の解決に努め
ます。また、ご門徒と課題の共
有を図るため同朋研修会を実
施します。



寺院機能部長
円徳寺住職
宮崎 達映(釋達映)

この度、はからずも寺院機能
部長を引き受ける事になりま
した。内容は「門徒代表者協
会」「門徒推進員連絡協議会」
「れんけん修了者の集い」であ
ります。親鸞聖人のみ教えにし
たがい一人ひとりが聞法に励み
「御同朋の社会をめざし」、教
化活動に取り組むことにより、
組、寺院活性化を図っていくこ
とを願います。



連続研修部長
来光寺衆徒
益永 隆寛(釋隆寛)

連続研修とは、浄土真宗の
み教えを学ぶと共に、お寺とど
う関わっていくかを、受講者と
部門のメンバーみんなで一緒
に考えていく研修会です。
連研を受講された方から、
受講する前よりお寺と身近に
なった、住職や坊守と良く話を
するようになった、という声
が益々増えるように頑張ってい
ます。



渉外広報部長
安紹寺住職
田代 寿子(釋香寿)

昨年四月に住職を継職致し
ましたが、一ヶ寺の住職に成る
事の責任の重さを実感致して
おります。
そして、こんな頼り無い私が
渉外広報部長をさせて頂く事
になりました。組内の寺族の
方々に支えられ甘えてばかり
の一年余りでした。今後は皆さ
んの足手纏いに成らない様に
努力して行きたいと思ひます。
宜しくお願い致します。



青少年育成部長
慶伝寺衆徒
久保 龍道(釋龍道)

長男の香樹が生まれてもう
5ヶ月になりました。子育ての
中で多く気付く事があります。
赤ん坊だから知らない、わか
らないだろうという気持ちで接
するのでなくて、赤ん坊であ
うと敬う心で接するべきだと
最近思いました。
互いに敬い合うという事を
多くの子どもに伝えていき
たいです。



キッズサンガサポーター
伯東寺衆徒
小山 真行(釋真行)

この度、キッズサンガサポ
ーターに就任した伯東寺若院の
小山真行です。キッズサンガサ
ポーターとは子どもと阿弥陀
さまのご縁づくりの環境を整
える運動をサポートする役で
す。子ども達の目線に立つこと
を意識し、共に見て、聞いて、考
えていきたいと思ひます。



お盆を迎えるにあたって

西正寺住職 山内 真隆（釋真隆）

浄土真宗のみ教えは、「誰もが、阿弥陀如来の本願のはたらきによって往生仏する」というみ教えです。「ナモアミダブツ」と阿弥陀さまの願いを聞くところに、私の往生が定まり、その感謝の思いの中で、お念仏申す日々を過ごさせて頂くのです。

したがって浄土真宗は、先祖へ追善供養する教えではありません。また、霊を迎えたり送ったりする教えでもありません。

さて、皆さまはお盆をどのように迎えていらっしゃいますか。

西正寺でも、ご本尊(阿弥陀さま)を安置しております本堂にお参りすることなく納骨堂へ直行し、納骨壇へお参りしてそのままお帰りになるご門徒のお姿をたびたび目にいたします(「先に本堂へどうぞ」とお声はかけさせて頂いていますが…)。

しかしこれでは、ご先祖(浄土真宗では、先祖霊ではなくて仏さまになられているので、諸仏という)の思いと、私の行動が全くかけ離れたものになっています。諸仏は、「ご本尊とお会いして、阿弥陀さまの願いを聞いて、報恩感謝の日々を送ってほしい。」と私に対して思い続けておられるのですから。

仏教とは本来、私が阿弥陀仏や諸仏を拝む宗教ではなく、阿弥陀仏や諸仏から私の方が拝まれ、願われていることに気づいていく宗教です。浄土真宗は、阿弥陀仏や諸仏の願いを、ご本尊の前で「ナモアミダブツ」と、我が身のこととして聞きぬいていく、ところに大きな意味があります。



お盆に必要なもの ～ 本当の供養とは。

①供養壇・精霊棚 ②盆提灯・迎え火・送り火 ③供物膳は必要ありません。

繰り返しになりますが、お盆は、この時だけ先祖の霊を迎え、また帰ってもらう行事ではありません。よって提灯や送り火・迎え火は必要ありません。また、亡き人は靈魂にはなっていません。浄土で仏さま(諸仏)となられて、お盆の時だけでなく、いつでも私のそばで私を見守ってくださいます。その仏さまの願い・はたらきに気づく事が、私が煩惱から救われていく本当の意味での供養なのです。

仏教とは本来、私が阿弥陀仏や諸仏を拝む宗教ではなく、阿弥陀仏や諸仏から私の方が拝まれ、願われていることに気づいていく宗教です。浄土真宗は、阿弥陀仏や諸仏の願いを、ご本尊の前で「ナモアミダブツ」と、我が身のこととして聞きぬいていく、ところに大きな意味があります。

～大切な人を送る時、私たちができること～



CHIKUSHI

ご葬儀を真心込めてお手伝いします

有限会社 **筑紫葬祭**

葬祭式場 セレモニー 筑紫

本社／〒818-0072 福岡県筑紫野市二日市中央3丁目2-21

TEL 092-925-4444(代)

セレモニー 筑紫／筑紫野市塔原東4丁目3-5 TEL 092-924-5177



お仏壇の **よーかどう**

お仏壇・仏具のご相談はお電話を！

筑紫野市二日市中央通商店街

☎092-924-1111



巡教は、一九九四年五月で、光伝寺にもお見えになりました。翌年の五月より御笠組での記念法座が始まり、その後戦争犠牲者追悼法要をともに勤めするようになり現在に至っています。ご巡教当時私は若

前門様から法灯を継承された折、全国の組の状況を見たいとの願いから、ご門主に

よる巡教が始まり、一九八一年から二十四年かけて、五三四組全ての組を巡られその後各地で巡教記念法座が始まったとご講師からうかがいました。



光伝寺門徒
野美山 芳子（釋芳蓮）

ご門主巡教記念法座 戦争犠牲者追悼法要を迎えて

婦人会長であり、昨年の巡番報恩講を引受けた時は仏婦副会長、今年の記念法座の時は仏婦会長としてご縁に遇わせて頂きました。世界各地では戦争が絶えませんが、戦争による犠牲が出ない世の中になる事を望みます。今後も聴聞を続け仏縁に遇わせて頂き、仏法を通して、生かされている命の大切さ、尊さを子や孫達にも伝えていかなければと思っています。

合掌



夏ローバイ



JA筑紫 誠心誠意を大切にします。もしものとき... 24時間承っております

筑紫農業協同組合 (JA筑紫 共栄会 やすらぎ会館)

〒818-0057 福岡県筑紫野市二日市南2-1-3
TEL(092)924-3027/FAX(092)928-1394

組合員・NEW!にじの会 会員募集!!

漆 歴史と伝統の技で創る... 仏壇・寺院用品

(株)福岡 仏 掌 堂

〒815-0075 福岡市南区長丘1丁目9-1 TEL(092)561-7070(代)
FAX(092)561-8463
〔工場・夢工房〕福岡県八女市室岡1299 TEL(0943)24-2110

門徒推進員連絡協議会総会を開催

門徒推進員連絡協議会長 教円寺門徒 大田和博(釋円修)

御笠組門徒推進員連絡協議会の第十六回定期総会を栄法寺で平成二十四年五月十六日に開催しました。

開会式は安西建治会長(真光寺)の調声で全員が『讃仏偈』をお勤めして始まりました。会員五十五名中三十三名の出席でした。

総会では、議長に安楽國夫(教円寺)が選出され、活動報告・決算報告があり議事は進みました。

今期は、役員改選の時期でありますので審議して新役員の、会長には大田和博(教円寺)副会長大石英樹(明福寺)会計山崎茂之(明福寺)監査鬼倉智恵子(安紹寺)が選出されました。

その後、新年度活動方針・予算などの審議をし、意見交換で願成寺中川清昭住職より今



年四月から浄土真宗本願寺派の組織改革、新体制について実践運動などの説明を受けました。まだ本山からの詳しいことが届いてないので届き次第説明するとのことでした。

また、会員より門徒推進員の辞退届についての意見があり、本人の健康状態、高齢により活動が出来ない等の理由により所属寺院住職が認めれば辞退しても良いのでは、との話し合いになり、それは本人しだいという結論になりました。

その他、色々な意見が出ましたが、門徒推進員として無縁社会、格差社会が進む今日、お寺や関係組織と協力して親鸞聖人の教えを仰ぎ「御同朋の社会をめざして」、一人

ひとり実践していく運動であることを確認し、総会を閉会しました。

合掌



西正寺お斎

報恩講法要・永代経法要で二日間お斎を出しています。役員・当番地区の方々が中心になって、季節の野菜を使って創意工夫し、皆さんに喜んでいただけるのが、何よりも励みとなっています。

おしながき

一日目

- ・ご飯
- ・煮物(9種)
- ・白和え
- ・ずんだ豆腐(こま豆腐)
- ・さつま芋とリンゴ
- ・果物
- ・汁



二日目

- ・味噌ごはん
- ・煮物
- ・白和え
- ・大根の酢物
- ・ずんだ豆腐
- ・さつま芋とリンゴ
- ・果物
- ・汁



大規模葬から家族葬まで…

もしもの時に安心な…互助会会員募集中

(株)のがみ 善光会館 筑紫会場

筑紫野市杉塚6丁目11-1 Tel 921-4242(代)

おてての しわとしわを あわせて しあわせ なーむー



お仏壇・墓石
はせがわ

霊園・墓所・墓石のご相談も承ります。

太宰府インター店 太宰府インターグッディそば ☎092-503-0800



来光寺日曜学校

六年生 土師 朋佳

ほとけの子

今日は、待ちに待ったジャガイモと玉ねぎ掘りでした。二十人くらいで掘りました。掘る前は小さいのが少しくらいかなと思っていただけ、いざ掘ってみると、とっても大きくたくさん掘ることが出来ました。小さいのもあったけど大きいゴツゴツとしたジャガイモが印象的でした。玉ねぎをひく時はひっくり返りそうなくらい迫力がありました。

皆さんもとても楽しそうでした。来年も又、皆さんといっしょにジャガイモと玉ねぎ掘りをしたいと思います。



ジャガイモ掘りで考えた事

来光寺衆徒 益永隆寛

六月の日曜学校では、御門徒の吉村さんのご協力を得てジャガイモ掘りをしました。

子どもたちはジャガイモが掘れるようになるまでの話を聞いた後に、普段食べている物がどのように出るのか、いつも食べている食事を誰が作っているのかをみんなで一緒に考えました。

みんなで掘った芋に何かを感じたのか、ある子が「感謝して食べるよ」と言ってくれました。

法律相談

初回相談無料
毎週月曜日・金曜日
午前八時半～午後六時

※弁護士が相談に応じます
相談専用電話

(092)761-0314

◎プライバシーは必ず守られます。
問い合わせ 福岡教区教務所
☎(092)761-9081

ビハラー・ライン・福岡

こころの電話



相談電話 **(092)711-1432**
毎週月曜日・金曜日 ※祝日は除く
午後1:00～午後4:30
プライバシーは守ります
(相談内容)

浄土真宗本願寺派社会福祉推進協議会福岡支部



御墓石・記念碑・造園・石材加工・その他石工事
設計・施工
石のことなら気軽に御相談下さい。

(有)矢ヶ部石材

代表取締役 矢ヶ部 清隆

筑紫野市大字本道寺106-4 ☎924-5574
(FAX) 924-8212

草苑

美しが丘 TEL 092-919-0880 FAX 092-919-0881
草苑 筑紫野市美しが丘北3丁目12-4

本願力に
あひぬれば
…… 1

四苦八苦

安紹寺住職 田代寿子(釋香寿)

私は今年五十三歳に成ります。これまでに多少なりとも悩んだり苦しんだりしてきましたが、一昨年住職が病気の告知を受けた十二月二十四日以降これ程までに無い「四苦八苦」を経験しております。

「四苦八苦」は、どなたもご存じと思いますが「人」で有る以上どうしても免れられない苦しみです。

約二千五百年前に釈尊が説かれた「苦諦」が巨大な渦(うず)となって私を巻きこんで参りました。

この苦しみを、ありありと教えてくれたのが、前住職であり、原因が「我執」によるものだと教えてくれたのも、お釈迦さまと前住職です。

このままではいけないと、いつも目の前にある書物をひもとき読んでみても理解

できず唯々オロオロするばかりの毎日です。この苦悩を超える道「八正道」をこの様な私の為に教えて頂いてやるにも拘わらず、直視しようとしなくて逃げ回るばかりの私が其処にあります。今回私が得たこの苦悩

は、いかに自分自身が仏縁に遇つていなかったかという事を痛感させられました。

ご門徒の方々には「人は死んで終わりでは無く、私達は亡き方からいろんな事を教えられ気づかせて頂いているんですよ。何よりも一番最初に手を合わせるという事を教えて頂いて要るので

はないでしょうか。」などとお話しをさせて頂いておりますが、人前で偉そうに言えない愚かな生活をしており次第です。

前住職の最後の法話は、「自分は余命半年の宣告を

受け、もうすぐ仏さまのお腹の中からお浄土へ間違いない安心して生まれようとしている事が定まった。」という内容でした。悶々として過ごしているそんな日に住職愛用のパソコンを開くとこの様な文章を残しておりました。

『今まで私の中ではバラバラだった

四苦八苦

今一体となって襲ってくることを実感しています

学んだ理屈では感じなかったことがこの身を通して感じられます

理屈でなく体感としてナモアミダブツ』

編集後記

新しく生まれ変わった組報「みかさ」はいかがでしたでしょうか。今年度より宗門の体制が変わり、御笠組においても組長はじめ新たな体制がスタートしたのを縁として、組報を刷新いたしました。

保存しやすく届けやすく親しみやすい組報を目指し、渉外広報部門のメンバーが、何度も真剣に協議を重ねて「新組報」の完成に至りました。

第一面にお釈迦さま(仏陀釈尊)の伝記をもとに造られた浮き彫りを毎号掲載しながら、その生涯をたどっていきます。多くの投稿をお待ちしております。



娑羅双樹

花イラスト：米川治子(釋誠知) 西正寺

積善社

筑紫斎場

太宰府市吉松4丁目6-1(青葉台入口信号角)

☎0120-14-0789 (フリーダイヤル)



お仏壇の

ルンビニープラザ

つが

太宰府店

(駐車場完備)

太宰府市都府楼南1丁目1-32 ☎(092)923-8080